

平成27年度 事業報告

自 平成27年4月 1日
至 平成28年3月31日

公益財団法人札幌市公園緑化協会

事業運営の概要

平成27年度は公益財団法人への移行から3年目にあたり、より多くの市民へ利益を還元するという使命と責任をあらためて認識し、当協会の目的を達成するため、引き続き透明性の確保と公益性の高い事業の執行に努めました。

指定管理者として新たに管理を開始した月寒公園では、公園が地域住民の活動拠点として活用されるよう、市民協議会との連携など市民参加・協働を進めてきたほか、円山公園、西岡公園及び平岡樹芸センターでは、それぞれ新管理事務所の供用開始に伴い、より開かれた公園管理とパークセンターとしての機能向上に努めました。また、モエレ沼公園では、開園以来最も多い来園者（約857千人）を迎えるなど、各公園施設でより多くの皆さまにご利用いただくことができました。

公1事業では、札幌市都市緑化基金の運用益等を活用して、民有地緑化及び緑化普及啓発事業のほか、ガーデニングボランティアの養成、ネットワークの推進を図りました。

公2事業では、都市公園等の管理運営を通して、利用者の満足度と公園施設の魅力向上に意を用いました。各公園等では、安全・公平・公正を基本として、施設の特性を活かした展示会、観察会、講習会、コンサート等を開催したほか、プレーパークの実施・支援等により子どもたちの自由な遊びをサポートしました。また、大学・研究機関等と連携し、北国札幌の気候・特性に合った植物管理や生物多様性の保全、普及啓発に取り組みました。緑化植物園では緑の相談を実施し、全国屈指の相談（件数）が寄せられ、園芸知識・技術の向上、緑化の普及啓発に寄与してきました。公園内の運動施設では、安全で快適な施設の提供とともに、健康運動教室や初心者教室の開催など、公園を活用した市民の健康増進、スポーツ振興などを通して、地域コミュニティの活性化と公園の利用促進を図りました。

これらについては、ホームページや広報さっぽろ、情報誌等を活用して各種情報を広く発信・提供しました。

指定管理者の更新では、これまでの実績と成果、新たな提案が総合的に評価され、札幌市豊平川さけ科学館が再選定（平成28年度から4年間）されました。また、国営滝野すずらん丘陵公園についても、当協会を代表団体とする共同体が引き続き管理することになりました（平成28年度から3年8か月）。

収益事業については、民有地緑化や都市公園の管理などの公益事業を支える収益を確保するとともに、公園緑地・施設利用者の利便性とサービスの向上を図るため、公園等での便益事業に取り組みました。

法人運営全体としては、組織横断的取組の継続、現場間共有と応援体制等の強化、人材育成に努め、コンプライアンスの徹底、安全管理体制の充実など、公益法人としての信頼と支持を高めるべく、内部管理を強化しました。

公 1 都市緑化基金等事業

札幌市都市緑化基金への募金等造成状況

平成 28 年 3 月 31 日現在

区 分		昭和59年度～ 平成26年度	平成27年度	累 計
(財)都市緑化基金助成		3,000,000	0	3,000,000
札幌市補助金		440,781,042	261,842	441,042,884
	助成等	287,174,944	0	287,174,944
	一般募金	153,606,098	261,842	153,867,940
協会への寄付金		27,800,432	116,208	27,916,640
	個 人	1,347,934	0	1,347,934
	募金箱	3,664,747	64,996	3,729,743
	企業・団体	12,507,751	51,212	12,558,963
	協会繰入	10,280,000	0	10,280,000
総 計		471,581,474	378,050	471,959,524

1 植樹等による民有地緑化事業

(1) 苗木等の配布

植樹機会を誘引するなど民有地緑化の推進を図るため、市民の慶事に際してライラックの苗木 401 本を配布した。

(2) 壁面緑化の推進

塀や建物を植物で覆うことにより、民有地緑化の推進を図るため、札幌市民に 23 件 160 株のナツツタの苗を補助した。

2 緑化推進に関する普及啓発事業

(1) さっぽろ緑と花のフォトコンテスト

緑化意識の高揚と啓発を図るため、札幌市内の公園・緑地における花や緑、自然とのふれあい等をテーマとしたフォトコンテストを実施した。

応募総数 128 人 518 点 四つ切り部門 63 人 184 点

サービスサイズ部門 65 人 334 点

表彰式 平成 27 年 10 月 21 日 札幌すみれホテル

入賞作品の展示 期間:平成 28 年 3 月 18 日～3 月 23 日

場所:富士フィルムフォトサロン札幌

(2) 緑の絵コンクール

次代を担う子どもたちがみどりに親しみと興味を持ち、理解を深めてもらうため、札幌市内の小・中学生を対象とした絵画コンクールを実施した。

参加 54 校、応募総数 799 点

表彰式 平成 27 年 10 月 17 日 ホテルノースシティ

入賞作品の展示 期間:平成 27 年 10 月 16～10 月 20 日

場所:札幌地下街オーロラコーナー

※ 平成 27 年度に実施したコンクール入賞作品について紹介する冊子を作成・配布した。500 部作成。

(3) 園芸等に関する小冊子の発行

北国札幌で植物を扱う上での特徴や楽しさ、花と緑にふれあう環境づくり、また園芸等に関する高度な知識や技術等について解説する小冊子を作成・配布した。

「すくすくみどり」(家庭菜園にチャレンジ! part2)

平成 26 年に作成・配布した「すくすくみどり(家庭菜園にチャレンジ!)」の続編として、身近な 12 種類の野菜について、基本的栽培方法とこれまで緑の相談に寄せられた栽培に関する主な質問に答える形で解説した。5,000 部作成。

3 都市緑化サポーター養成事業

さっぽろまちづくりガーデニング講座

花や緑を通して地域や社会に貢献できるボランティア、都市緑化のサポーターを養成するため、ガーデニング講座を開講した。(実習 10 回・講義 10 回)

実習受講者 20 人(全 10 回継続)、講義受講者延べ 269 人

4 緑を通して地域コミュニティの活性化を促す事業

フラワーポットの貸出し

身近な花と緑の創出、地域の環境改善・美化、地域コミュニティの活性化等を図るため、札幌市内の団体にフラワーポットを3年間無料で貸し出した。初年度は花苗と培養土も提供。貸出数10団体300基(花苗1,400株)。

5 緑のまちづくり活動への助成及び支援事業

(1) さっぽろガーデンシティ活動事業助成

都市緑化の推進、緑化活動によるコミュニティの活性化等を図るため、市民団体等が行う花や緑を切り口としたまちづくり事業に対して、必要経費の一部を助成した。

※ 助成財源:一般財団法人民間都市開発推進機構(MINTO 機構)からの拠出金

平成27年度 申込4団体、助成1団体

【助成先】

中銀あいの里園芸クラブ

「地域の力で街を花で彩ろう! 育苗用ビニールハウス設置事業(あいの里地区)」

〈内容〉

中型のビニールハウスを設置し、地域の緑化のための花苗を自らで育苗し生産するとともに、植樹帯・植樹枠、町内の広場等に植えて管理することで、花を通じたふれあいの場を作り、地域の連帯やふるさと意識を育むことを目指す。

(2) さっぽろ花と緑のネットワーク事務局の運営

花と緑のボランティア活動に携わる方や、自宅でガーデニングを楽しむ方々の相互交流をはかり、活動に役立つ情報を提供するため、「さっぽろ花と緑のネットワーク事務局」を運営し、「さっぽろタウンガーデナー」への登録促進とさまざまな活動等を支援した。

① 登録・更新

リーフレット、ハンドブック等の配布、PRチラシ・ポスターの作成及び配布・掲示、またホームページ等を通じて制度のPR活動を行い、随時登録者を募った。

平成28年3月31日現在登録数:団体33団体、個人282人

② 情報の発信

・ 会報「花と緑のネットワーク通信」の発行

会報を定期発行し、登録ボランティアの活動紹介や関連イベントをお知らせしたほか、その他活動に役立つ情報を発信した。発行回数:4回(4月、7月、10月、1月発行)。

・ ホームページ更新

花と緑に関する最新情報のほか、登録団体の活動紹介や活動支援情報の発信等を行った。記事更新:121回。

・ 広告掲載

さっぽろタウンガーデナー制度の認知を高め、登録者を増やし、ネットワークをより充実したものとするため、園芸雑誌「MyLoFE」、園芸情報紙「花新聞ほっかいどう」へ広告掲載を行った。「MyLoFE」掲載回数:4回(偶数月)、「花新聞ほっかいどう」掲載回数:2回(2月下旬、3月下旬)

③ 市役所前コンテナガーデンづくり

参加者のスキルアップのためデザインやメンテナンスの講義・実習を行い、市民による市役所前のコンテナガーデンづくりを行った。14回実施、延べ165人参加。

④ 中島児童会館花壇づくり

参加者のスキルアップのためデザインやメンテナンスの講義・実習を行い、市民による中島児童会館前の花壇づくりを行った。14回実施、延べ110人参加。

⑤ ハンギングバスケット講習会の開催

タウンガーデナーを対象としたハンギングバスケットを作製する講習会を開催した。2回実施、述べ48人参加。作製したハンギングバスケットは大通公園界隈に設置し都心の緑化に貢献した。メンテナンス講習会を2回実施、延べ44人参加。ハンギングバスケットを解体後の植物を再活用するリユース講習会を1回実施、23人参加。

⑥ 茶話会(各種講習会)の開催

タウンガーデナーの知識やスキルアップのため、花壇写真の撮り方、園芸道具の使い方、多肉植物の寄せ植え、微細種子の種まき、たねダンゴによる種まきの講習会等を開催した。6回開催(追加開催を含む)、延べ111人参加。

⑦ バスツアーの開催

タウンガーデナーの知識と交流を深めるため、「梅木あゆみさんと歩く大人の庭」と題したガーデン・緑地等を巡るバスツアーを開催した。42人参加。

⑧ フォーラムの開催

「花と緑のまちづくりフォーラム」を開催し、真鍋庭園苗畑代表の眞鍋憲太郎氏による基調講演のほか、ボランティア団体の活動発表やパネル展示等を行った。196人参加。

⑨ パネル展の開催

「さっぽろ花と緑のネットワーク」の取組や、登録ボランティアの活動をPRするためのパネル展を開催し、初日には併催イベントとして多肉植物の飾りをつくる体験コーナーを実施した。

期間:平成27年12月25日～12月28日

場所:札幌駅前通地下歩行空間(チ・カ・ホ)

公2 指定管理等公園施設事業

1 公園緑地、自然環境及び都市緑化等に関する調査・研究

公園緑地における自然環境及び生物多様性の保全を図るため、生物・植物等の調査を実施するとともに、外来生物などの課題について地域全体の問題として捉えて啓発を図った。

(1) 大学、研究機関との連携による生物及び環境等の調査・研究

生物多様性の保全と自然の恵みを将来にわたり享受できる社会の実現、また持続可能な利用を推進するため、公園緑地等における現状や課題を把握すべく調査研究を行った。特に、ライラックなど植物の付加価値を高めることにより、より魅力ある公園づくりを推進するため、研究機関と連携して調査・研究を進めた。

また、酪農学園大学と締結している「連携と協力に関する協定」に基づき、公園内の外来生物問題に関する新たな調査等を実施した。

このほか、大学の研究者や研究機関等と連携して植物管理や自然環境等の課題について取り組み、改善に向けた対応を検討・実施した。

(2) 環境教育を通じた生物の調査及び報告展・報告会の開催

次代を担う子どもたちによる生物調査プロジェクトとして、研究者等の指導により調査・研究を実施し、報告展・報告会を開催した。

(3) ボランティアとの協働による園内生物の調査及び報告

公園登録ボランティア等と協働で、公園緑地内の植物や生物の調査を実施し、報告するなどして、市民への啓発を図った。

(4) 緑及び魚類等水生生物の調査・研究

札幌市内の河川等において、水生生物の生息状況の把握と水辺環境の保全等を目的とした調査を実施し、調査結果を公表した。

また、豊平川の野生サケ保全を目標に掲げた「札幌ワイルドサーモンプロジェクト」の中で、シンポジウムの開催など、市民参加に向けた取組を推進した。

2 公園緑地及び自然環境等に関する施設の管理運営

公園施設等を適正に管理運営することにより、安心・安全・快適な利用環境の確保、質の高いサービスの提供など、魅力向上に努めた。また、緑化相談や園芸講習会など都市緑化を推進・サポートする専門性の高い事業を実施した。

(1) 安全及びホスピタリティの充実

見どころやイベント、園芸・緑化情報などについて、リーフレット、チラシ、ポスター、ホームページ、札幌市広報誌、マスコミ等への情報提供など、様々な媒体で発信・提供した。特に、公園施設のイベント・展示会・講習会等の開催情報をまとめて紹介する「さっぽろ公園だより」を定期的に発行して広く配布した。

また、誰もが安心して公園施設を楽しむことができるよう、バリアフリー化・ユニバーサルデザイン化、ハザードマップの更新、AED設置、救命講習受講、緊急時の対応訓練等を実施した。

(2) 開かれた公園管理の推進

市民参加・協働による開かれた管理運営を推進するため、花壇管理やイベントの企画・運営等について、ボランティアや地域住民、関係諸団体等と連携して実施した。

また、公園施設の利用活性化、市民の活動の場や生きがいの創出、公園を中心とした地域コミュニティを活性化するため、公園施設の利活用協議会等を設置するとともに、利用者アンケートやモニター制度等により市民の声を管理の改善に役立て、より魅力的な公園づくりを進めた。

このほか、公園施設の管理運営計画・提案を確実に実行するため、自己評価と外部委員の検証による「公園マネジメント評価システム」を構築・運用した。

(3) 都市環境の保全及び改善

HES(北海道環境マネジメントシステムスタンダード)の認証を受け、構築した EMS に基づき、公園施設等におけるエネルギー使用量の削減や資源の有効活用など、環境に配慮した取組に努めた。特に維持管理過程で発生した剪定枝や刈草等の植物廃材をチップ化・堆肥化したほか、各種工作教室等の素材として再利用するなどした。また、市民参加・協働により公園内の生物多様性の保全と普及啓発を図るため、外来生物の駆除イベントや樹林管理等のワークショップ等の環境教育プログラムを企画・実施した。特に、豊平川さけ科学館等では、地域の水辺に生息する様々な生物を展示することにより、来館者の興味関心を高め、地域の生物多様性保全の啓発につなげた。

(4) 体験学習プログラム等の実施

自然、生物、歴史など、公園施設の魅力の発信と、身近な環境や緑化の大切さ、公園緑地に対する愛着の醸成を図るため、各種観察会や体験講座等を企画・開催した。特に CISE(ちせ)ネット[科学系博物館等の連携による実物科学教育推進事業]に実施機関として参加した。このほか、公園施設における職場体験、博物館実習等の受入れを行った。

(5) 公園施設の特性を生かした展示会及びイベント等の開催

園芸植物、自然、文化などの資源を生かした各種展示会やイベント、愛犬家のマナー向上を目的とした犬のマナー講座等を開催した。

(6) 植物及び自然等に関する知識・技術の普及

緑化技術・知識の向上、自然等に関する普及啓発を図るため、各種園芸講習会や生物の飼育展示の企画・開催、専門スタッフによる緑の相談を実施した。また、外部からの要請に応じて、花や緑、自然等に関する講義や講習等に職員を派遣した。

(7) 北国札幌の気候風土に適した植物管理

札幌の気候風土に適した植物を管理し、管理手法も含めた提案を行い、啓発を図った。また公園樹の健全な育成を図るため、樹木管理計画に基づいて適正な管理に努めたほか、稀少植物の保護やその啓発に取り組んだ。

特に、百合が原公園のユリ、川下公園のライラック、平岡公園のウメなど、テーマ植物を有する公園においては、高度な知識・経験・技術に基づいて品種の導入・育成・管理等を進め、公園の価値と魅力をいっそう高めることに努めた。

3 公園緑地等におけるスポーツ・余暇活動及び健康の維持増進に関する事業

運動教室や初心者講習会、競技大会などを企画・実施し、市民の健康増進の場としての公園緑地の利用促進を図った。また、プレーパークや昔遊び等の外遊び企画を実施した。

(1) 健康づくり及び体力の増進

公園緑地や園内施設が市民の健康維持と体力増進の場となるよう、適正な環境整備を行うとともに、各種講習会、運動教室等を企画・開催し、市民の健康づくりを推進した。

(2) プレーパーク等、外遊びの推進

子どもたちの心身の健全な発達と自由な外遊びの場づくりのため、地域や関係団体と連携してプレーパーク事業の推進・普及に努めた。また、竹馬、ソリの無料貸出など、外遊びの推進を図った。

(3) スポーツを通じた交流及び競技力の向上

スポーツを通じて市民同士の交流と競技レベルの向上等を図るため、パークゴルフ交流大会等を企画・開催した。

各公園施設における取組

大通公園

1 普及啓発・利用促進事業等

(1) イベント・講習会等

- ① どんぐりなどを使ったクラフト 171 人
- ② バラの相談会(バラフェスタ) 26 人
- ③ クジラの森の遊びの会 大通公園忍者修行、七夕会 90 人
- ④ 秋の大通公園ツアー 歴史、彫像、樹木などの解説案内 19 人
- ⑤ 雪と遊ぼう！ウィンタースポーツフェスティバル 16,976 人

(2) 利用促進

- ① 竹馬無料貸出 771 人
- ② そり山造成・そり無料貸出 307 人
- ③ 円山・大通・創成川・中島公園 4公園ワンデーマーチ 27 人

(3) インフォメーションセンターの運営 公園利用案内、観光案内等 10,051 人

2 市民参加・協働等

(1) ボランティア活動の支援

- ① 市民花壇ボランティア 花苗等の植込み(春・夏・秋花壇) 121 人
- ② 花壇維持管理ボランティア 花壇管理、樹木樹名板の作成等 活動 53 日 延べ 410 人
- ③ NPO 法人シーズネット 花壇管理 活動 17 日 延べ 143 人
- ④ バラ花壇ボランティア バラの維持管理 活動 38 日 延べ 498 人
- ⑤ ガイドボランティア 公園ガイド 活動 92 日 延べ 385 人
- ⑥ 清掃ボランティアの受入れ 園内のごみ、落ち葉などの清掃作業 44 団体
- ⑦ 雪と遊ぼうイベントボランティア 活動 2 日 延べ 3 人
- ⑧ その他活動団体の支援 ガーデニングリラの会、アルバローズなど
- ⑨ 大通公園・創成川公園ボランティア活動交流会の開催

(2) 体験学習・実習等の受入れ

中央小学校・資生館小学校児童による夏花壇の花苗植込み 262 人

(3) 他団体等との協働

- ① 大通公園・創成川公園利活用協議会の開催
- ② ウィンタースポーツフェスティバル実行委員会への参加
- ③ ガーデンアイランド北海道 2015、北海道パークスネットワークへの参加

創成川公園

1 普及啓発・利用促進事業等

(1) イベント・講習会等

- ① 創成川公園ライラックまつり ライラックの案内所、しおり作り等 約 150 人
- ② 創成川公園七夕まつり 50 人
- ③ 創成川公園まるわかりガイドツアー 植物、歴史、彫刻作品等の解説案内 1 回 6 人
- ④ 創成川公園アートフェスタ 手作り品の講習会等 5 日 約 250 人
- ⑤ 創成川いきもの観察会 札幌市河川事業課との共催 36 人
- ⑥ 創成川ハロウィン 手作り体験等 10 人
- ⑦ 創成川公園まちの灯り スノーキャンドル作製・点灯 2 回 約 250 人

(2) 利用促進

円山・大通・創成川・中島公園 4公園ワンデーマーチ 27 人

2 市民参加・協働等

(1) ボランティア活動の支援

- ① 植物ボランティア ライラック等の剪定・植物管理 活動 24 日 延べ 201 人
- ② お助け隊 園内清掃・除草、イベント企画運営等 活動 29 日 延べ 247 人
- ③ 花くらぶ コンテナ・花壇の植え込み維持管理等 活動 16 日 延べ 70 人
- ④ 清掃等ボランティアの受入れ 17 団体

(2) 他団体等との協働

- ① 狸二条広場運営協議会、広場活用検討部会への出席 17 回
- ② 狸二条広場運営協議会主催事業への協力
 - ・ 創成川公園サンキューフェスティバル 3 日間 9,159 人
- ③ ガーデンアイランド北海道 2015、北海道パークスネットワークへの参加

中島公園・豊平川緑地(上流地区)

1 普及啓発・利用促進事業等

(1) イベント・講習会等

- ① なかじま桜まつり 桜茶の無料提供等 2 日間 約 200 人
- ② 中島 Kids ガーデン 年間プログラムの体験菜園 20 回 延べ 337 人
- ③ 森の歌プレライブ アマチュアによるアコースティックコンサート予行演奏会 50 人
- ④ パークコンサート森の時間in中島公園 アコースティックコンサート 2 回 105 人
- ⑤ 中島公園見どころ探訪ツアー 公園の歴史、施設、樹木、彫刻等の解説案内 17 人
- ⑥ 竹あかりナイト 日本庭園で竹細工にキャンドルを灯す和のイベント 2 日間 120 人
- ⑦ 野鳥観察会 10 人
- ⑧ 冬のまちにスノーキャンドルの灯りをともそう！2016 in中島公園 40 人
- ⑨ 第 10 回ゆきあかりin中島公園 スノーキャンドル等による冬の風物詩イベント 3 日間 約 5,100 人
- ⑩ 鴨々川いきもの観察会 札幌市河川事業課との共催 15 人
- ⑪ パークゴルフ大会(豊平川緑地南 7 条・南大橋パークゴルフ場) 計 163 人

(2) 利用促進

- ① 円山・大通・創成川・中島公園 4 公園ワンデーマーチ 27 人
- ② 中島公園樹木マップの配布 園内の代表的な樹木を巡るコースを設定・紹介
- ③ スノーシュー貸出 38 件

(3) 札幌まつり管理 3 日間 約 731,000 人

2 市民参加・協働等

(1) ボランティア活動の支援

- ① フローレス3Bの会 旧百花園の花壇・バラ管理等 活動 22 日 延べ 162 人

(2) 体験学習・実習等の受入

- ① 中島中学校にて講演会「中島公園の昔、今、未来について」職員 1 名
- ② 中島中学校生徒による園内清掃、職場体験、ワックスボール・スノーキャンドル製作 延べ 360 人
- ③ 幌南小学校児童による園内清掃、灯りのターミナル(ゆきあかり)堀削り 延べ 150 人

(3) 他団体等との協働

- ① 中島公園地域コミュニティー推進協議会(利活用協議会)・ゆきあかり実行委員会の開催 4 回
- ② かもくま祭実行委員会への参加 児童会館との子どもイベント クラフトコーナー担当 539 人
- ③ 鴨々川ノスタルジア実行委員会への参加 鴨々川近隣の昭和のなりわいを再現するイベント
- ④ 青空画廊の開催 中島中学校生徒の描いた公園風景画を豊平館外周仮囲いに展示 36 点

3 利用料金収入

12,200,245 円(豊平川緑地パークゴルフ場南 7 条コース、同南大橋コース、南 22 条野球場)

円山公園

1 普及啓発・利用促進事業等

- (1) イベント・講習会等
 - ① こども夏まつり ネイチャークラフト、水辺の生き物展示、公園作業機械展示、昔遊び等 257 人
 - ② リース作り講習会 12 回 103 人
 - ③ 第 1 回野生動物カフェ～身近なリスに詳しくなろう！～ リスの生態、調査、観察等の紹介 50 人
 - ④ スノーキャンドルの灯りをともそう 2016 円山公園 65 人
 - ⑤ 冬のまるやま野生動物観察会 専門家と一緒にリスや小鳥の観察、足跡や食痕探し 27 人
- (2) 利用促進
 - ① パークセンター来館者数 28,236 人
 - ② 円山・大通・創成川・中島公園 4 公園ワンデーマーチ 27 人
 - ③ 雪山造成管理、スノーチューブの無料貸出
- (3) 花見期間管理
園内総合管理、関係機関等との連絡調整、開花情報発信等 来園者数 51,302 人

2 市民参加・協働等

- (1) ボランティア活動の支援
 - ① 花壇管理ボランティア 花壇管理、園内清掃等 登録 6 人 活動 23 日
 - ② オオハンゴンソウ駆除ボランティア 登録 1 人 活動 16 日
 - ③ 外来種駆除ボランティア 園内のゴボウ、イワミツバ等の駆除 登録 4 人 活動 13 日
 - ④ 子どもボランティア プレーパーク等で折り紙や手品を子どもに教える 登録 1 人 活動 10 日
 - ⑤ ゲートボールボランティア ゲートボール場の維持管理 登録 17 人 活動 13 日
 - ⑥ さっぽろ冒険遊びの会 プレーパークの共催、公園主催イベントのサポート 登録 9 人 活動 17 日
 - ⑦ NPO 法人ねおす プレーパークの共催、花壇管理等 登録 3 人 活動 11 日
 - ⑧ ワンちゃんパトロール 子どもたちの安全の見守り、園内清掃 登録 15 人 活動 5 日
- (2) 他団体等との協働
 - ① ちょこっとプレーパーク さっぽろ冒険遊びの会との共催 18 回 延べ 1,434 人
 - ② まるやまプレーパーク NPO 法人ねおすとの共催 11 回 延べ 264 人
 - ③ オオドオリ大学 オオドオリ大学参加者による花壇作り体験 10 人
 - ④ IWMC アクティビティ・リス観察会 野生動物の国際学会参加者によるリス餌付け問題の観察会 30 人
 - ⑤ 北海道自然保護協会 外来植物ゴボウの駆除イベントを共催 24 人
 - ⑥ 札幌市環境共生推進担当課 生物多様性保全事業として「デジタルな野鳥観察会」を開催 38 人
 - ⑦ 札幌市子どもの権利推進課 プレーパーク推進事業として、講座・研修を開催 2 回 66 人
 - ⑧ ガーデンアイランド北海道 2015、北海道パークスネットワークへの参加

3 利用料金収入

729,810 円(坂下野球場、自由広場)

百合が原公園

1 普及啓発・利用促進事業等

- (1) イベント・講習会・展示会等
 - ① 植物展示会(春の花展、セントポーリア展等) 26 回 256 日 入館者 73,555 人
 - ② 講習会・観察会等(お散歩ガイド、各種植物講習会等) 37 回 777 人
 - ③ コンサート 3 回 約 2,500 人
 - ④ オリエンテーリング 3 回 延べ 210 人
 - ⑤ 紅葉祭り 約 500 人
 - ⑥ プレーパーク 5 回 延べ 247 人 自然あそびの会どろっぽと共催

- (2) 利用促進
 ① ゆり月間(ユリ展、各種講習会等) 4,587 人
 ② 冬季事業
 歩くスキー及び冬の散歩道造成・管理、スノーキャンドル作製等

2 市民参加・協働等

- (1) ボランティア活動の支援
- | | |
|----------------------|---------------|
| ① 温室管理ボランティア | 93 日 延べ 497 人 |
| ② バラ管理ボランティア | 23 日 延べ 143 人 |
| ③ 宿根草管理ボランティア | 16 日 延べ 101 人 |
| ④ 公園ガイドボランティア | 65 日 延べ 250 人 |
| ⑤ ラブアース・クリーンアップin北海道 | 1 日 10 人 |
| ⑥ スノーキャンドル | 10 日 延べ 85 人 |
- (2) 体験学習・実習等の受入れ
 当別高校、豊明高等養護学校、百合が原小学校ほか 11 日
- (3) 他団体等との協働
 ガーデンアイランド北海道 2015、生物多様性さっぽろ活動拠点ネットワーク、北海道パークスネットワークへの参加

3 緑の相談

2,097 件

4 調査・研究等

- (1) 夏剪定枝堆肥化実験 (一財)札幌市環境事業公社と共同
 (2) 都市公園の芝生における窒素循環の解明に関する調査 北海道大学と共同
 (3) イオン液体を活用したユリ発芽孔の元素分析による系統分類 佐賀大学と共同

5 利用料金収入

13,341,280 円(温室、世界の庭園、リゾートレイン)

モエレ沼公園

1 普及啓発・利用促進事業等

- (1) イベント・講習会・展示会等
- | | |
|----------------------|----------|
| ① モエレの10年展 | 10,706 人 |
| ② 吉田夏奈展 | 9,077 人 |
| ③ 知覚されるアート展(共催) | 2,817 人 |
| ④ モエレのホワイトクリスマス 2015 | 520 人 |
| ⑤ FEN 札幌公演(共催) | 98 人 |
| ⑥ ひかりの連鎖展 | 3,130 人 |
- (2) 利用促進
 歩くスキーコースの造成・管理

2 市民参加・協働等

- (1) ボランティア活動の支援
 モイレ HIDAMARI 38 日 延べ 189 人
 サクラツアー、モエレクラブト、スノーキャンドル作製、樹林地管理・観察会等

(2) 他団体等との協働

- ① NPO 法人公園ねっとわーく
冬のまちにスノーキャンドルの灯りをともそう！6人
- ② NPO 法人モエレ沼公園の活用を考える会 2日 延べ約124人
ふしぎヒコーキワークショップ、小泉浩フルーツコンサート+ワークショップ
- ③ モエレ沼公園利活用協議会の開催
- ④ サッポロさとらんど(札幌市農業体験交流施設) さとモエ合同ウォーキング 262人
- ⑤ ガーデンアイランド北海道、北海道パークスネットワークへの参加

3 利用料金収入

19,850,380 円(テニスコート、陸上競技場、野球場、コインシャワー、レンタサイクル、屋外ステージ、ガラスのピラミッド)

川下公園・北郷公園・豊平川緑地(下流地区)

1 普及啓発・利用促進事業等

(1) イベント・講習会・展示会等

- ① ライラック展示会
- ② 第57回さっぽろライラックまつり in 川下公園 8,574人
- ③ ライラックツアー 5回 59人
- ④ 水中健康教室 68回 延べ1,238人
- ⑤ パークゴルフ大会 2回 延べ88人
- ⑥ みつばち調査隊 延べ32人
- ⑦ サマーフェスティバル 1,227人
- ⑧ ウィンターフェスティバル 1,413人
- ⑨ まつぼっくりアート講習会 35人
- ⑩ 移動天文台 180人
- ⑪ プレーパーク 35人

(2) 利用促進

歩くスキーコースの造成・管理

2 市民参加・協働等

(1) ボランティア活動の支援

- ① 川下公園ボランティア団体「りらら」 延べ8人
- ② 「白石区でっち奉公」 21人

(2) 他団体等との協働

- ① 川下公園利活用協議会の開催
- ② 雪遊びフェスティバル(北東白石地区青少年育成委員会と共催) 約150人
- ③ ガーデンアイランド北海道 2015、北海道パークスネットワークへの参加

3 調査・研究等

- (1) ライラックの香りの分析 (独)農業・食品産業技術総合研究機構と連携
- (2) 都市公園の芝生における窒素循環の解明に関する調査 北海道大学と連携

4 利用料金収入

17,348,663 円(川下公園リラックスプラザプール・浴室、川下公園パークゴルフ場・野球場・テニスコート、北郷公園野球場、豊平川緑地米里サッカー場)

豊平公園

1 普及啓発・利用促進事業等

(1) イベント・講習会・展示会等

- ① 展示会(ハーブ、盆栽、きのこ、洋ラン、フォト展等) 36回 318日 入館者 58,483人
- ② 園芸教室(家庭菜園、鉢花栽培、冬囲い、病害虫防除、果樹剪定等) 37回 912人
- ③ 自然教室(自然観察会、スライド上映会等) 6回 120人
- ④ クラフト講習会(アレンジ押し花、あけびクラフト、クリスマスリース、ボタニカルアート等) 24回 321人
- ⑤ コチョウラン植え替えサービス 3回 163人
- ⑥ 子ども向け環境教育行事 3回 56人
- ⑦ 冬のまちにスノーキャンドルの灯りをともそう! 2016

(2) 利用促進

「緑のセンターだより」発行(毎月)

2 市民参加・協働等

(1) ボランティア活動の支援

- ① 豊平公園花とハーブの会 37日 延べ221人
花壇管理、ハーブ展運営、クリスマス展準備、スノーキャンドル準備
- ② 樹木会 活動7日 延べ24人
園内低木、花木の剪定管理
- ③ ガーデングリラの会
スノーキャンドルイベント等 2回 延べ17人

(2) 他団体等との協働

ガーデンアイランド北海道2015、生物多様性さっぽろ活動拠点ネットワーク、北海道パークスネットワークへの参加

3 緑の相談

29,332件

4 利用料金収入

1,369,710円(テニスコート、講義室)

平岡公園・清田南公園

1 普及啓発・利用促進事業等

(1) イベント・講習会

- ① ひらおか梅まつり 来園者数 115,214人
- ② 公園ツアー 6回 137人
- ③ ながぐつの土ようび(平岡どんぐりの森との協働) 7回 276人
- ④ ツリーウォッチング(平岡どんぐりの森との協働) 7回 60人
- ⑤ にぎわいフェスタ(平岡どんぐりの森、酪農学園大学との協働) 2回 122人
- ⑥ ヘイケボタル観察ツアー 2回 59人
- ⑦ その他のイベント(イグルーを作ろう、あそベンチャー) 769人

(2) 利用促進

- ① ウメ開花予測
- ② スキー山管理

2 市民参加・協働等

(1) ボランティア活動支援

- ① 平岡どんぐりの森 16日 延べ183人
- ② 平岡公園パークゴルフ同好会 193日 延べ443人
- ③ 梅ボランティア 12日 延べ35人
- ④ 清田南公園野球場ボランティア 少年野球多目的広場利用調整
- (2) 体験学習・実習等の受入れ
 - ① 酪農学園大学3年生実習受入れ協力 145人
 - ② 平岡南小学校3年生 総合学習受入れ(平岡どんぐりの森協力) 2回 250人
- (3) 他団体等との協働
 - ① 平岡公園・平岡樹芸センター利活用協議会の開催 2回
 - ② はらっぱ会議(人工湿地の復元・創出) 札幌市・札幌市立大学・酪農学園大学・平岡どんぐりの森等
 - ③ 雪と氷の自然あそび体験～雪のおうちイグルーを作ろう
ウィンターライフ推進協議会との共催
 - ④ あそベンチャー～あつまれ！青空児童会館 in 平岡公園 (公財)さっぽろ青少年女性活動協会との共催
 - ⑤ ガーデンアイランド北海道 2015、北海道パークスネットワークへの参加

3 調査・研究等

園内生息トノサマガエルの生態・食性調査及び影響調査
 期間:4月20日～3月31日 酪農学園大学・学生、平岡どんぐりの森等の協働

4 利用料金収入

3,753,000円(平岡公園テニスコート・野球場、清田南公園テニスコート)

平岡樹芸センター

1 普及啓発・利用促進事業等

- (1) イベント・講習会等
 - ① 園芸教室(ツツジ、マツ、オンコ、ブドウなどの剪定等) 34回 895人
 - ② 愛称発表セレモニー・ミニコンサート 205人
 - ③ 夏祭り(環境サポーターズ「三次郎の会」と共催) 205人
 - ④ 庭園コンサート(環境サポーターズ「三次郎の会」と共催) 650人
 - ⑤ 冬のまちにスノーキャンドルの灯りをともそう！2016 90人
- (2) 利用促進

紅葉の状況に合わせた休園日特別開放及び開園期間延長

2 市民参加・協働等

- (1) ボランティア活動の支援
 - ① 環境サポーターズ「三次郎の会」 32日 延べ388人
 - ② 「樹木会」 66日 延べ221人
- (2) 他団体等との協働
 - ① 平岡公園・平岡樹芸センター利活用協議会開催 2回
 - ② ガーデンアイランド北海道 2015、生物多様性さっぽろ活動拠点ネットワーク、北海道パークスネットワークへの参加

3 緑の相談

958件

4 利用料金収入

42,780円(講義室)

農試公園・発寒西陵公園

1 普及啓発・利用促進事業等

(1) イベント・講習会等

- ① 運動・スポーツに関する講習会
かけっこ、ノルディックウォーキング、パークゴルフ、スキー、歩くスキー等 計6回 126人
- ② クラフト体験等
クリスマスリース、正月飾り、しめ縄、ナチュラルリース 計7回 111人
- ③ 園芸講習会
ペットボトルでハンギングプランターづくり、春植えの花の種を植えよう、苔玉作り 計6回 71人
- ④ おまつりイベント
 - ・ のうし夏まつり クラフト体験、段ボール迷路、消火体験等 963人
 - ・ のうし秋まつり クラフト体験、ストラックアウト、やまべえ体操、移動プラネタリウム等 3,687人
 - ・ のうし冬まつり クラフト体験、凧づくり・凧揚げ、スノーキャンドル作製・点灯等 241人
- ⑤ さけ科学館との連携開催事業(琴似発寒川)
さかなウォッチング 27人、公開さかな調査 197人、サケ観察会 2回 217人
- ⑥ その他の実施事業
 - ・ 自転車教室 50人
 - ・ 忍者になって修行だ! 親子向け公園遊びプログラム 23人
 - ・ ラブアース・クリーンアップ in 北海道 9人
 - ・ 秋の星空観察会 18人
 - ・ プレーパーク講座・木工遊びの基礎を身につけよう 13人

(2) 利用促進

- ① 歩くスキーコースの造成・管理
- ② わいわいタイヤチューブ 園内コースをスノーモビルで引いて運行 延べ2,630人
- ③ 屋内広場パークゴルフコースの設置 延べ964人
- ④ 公園ニュース「農試公園だより」の発行(毎月5,000部)
- ⑤ トンカチ広場での木工作キットの作製指導

2 市民参加・協働等

(1) ボランティア活動の支援

- ① 農試公園であそぶかへい プレーパーク活動、イベント等協力 活動45日 延べ585人
- ② カポック 屋内緑化植物の維持管理等 活動42日 延べ143人
- ③ 札幌ペタンク協会 ゲートボールコートの維持管理 活動2日 延べ40人
- ④ 西区ゲートボール協会 ゲートボールコートの維持管理 活動6日 延べ50人

(2) 他団体等との協働

- ① 西区スポカルネット 西区内の運動・文化等の公共施設が参加 普及事業等の相互協力
- ② 交通安全自転車大会(子ども・高齢者) (一財)北海道交通安全協会等との共催 117人
- ③ 西区連合町内会 琴似発寒川一斉清掃、ヤマメ稚魚放流への協力

3 利用料金収入

18,502,750 円(農試公園屋内広場・野球場・軟式テニスコート・硬式テニスコート、発寒西陵公園硬式テニスコート)

手稲稲積公園・北発寒公園・前田公園

1 普及啓発・利用促進事業等

イベント・講習会等

- ① プリザーブドフラワーアレンジメント体験教室 3人

- ② 木工作講習(木っ端でクラフト) いなづみ児童会館との共催 15人
- ③ テニス1day講習会 13人

2 市民参加・協働等

- (1) ボランティア活動の支援
パークゴルフ手稲同好会 コース管理等 活動190日 延べ204人
- (2) 体験学習・実習等の受入れ
稲積小学校児童による花苗植え込み実習 55人
- (3) 他団体等との協働
 - ① 手稲稲積公園利活用協議会の開催
 - ② 前田ふれあいまつり(前田公園) 地域主催のイベントに体験工作等の出し物で協力

3 利用料金収入

8,593,190円(手稲稲積公園野球場・硬式テニスコート、北発寒公園野球場・硬式テニスコート・軟式テニスコート、前田公園野球場・硬式テニスコート)

前田森林公園・星置公園・明日風公園・山口緑地

1 普及啓発・利用促進事業等

- (1) イベント・講習会等
 - ① ふじまつり フジの観察会、フジのクイズラリー、コンサート、リースの作製等 2日間 約800人
 - ② クリスマスリース作り(前田森林公園、明日風公園) 3回 48人
 - ③ ミニ門松作り 2回 14人
 - ④ スノーキャンドル 30人
 - ⑤ パークゴルフ初心者講習会(前田森林公園、山口緑地) 4回 44人
 - ⑥ パークゴルフ大会(前田森林公園、山口緑地) 4回 497人
 - ⑦ クロスカントリースキー初心者講習会 4回 88人
 - ⑧ 歩くスキー初心者講習会(職員が講師を担当) 6回 57人
- (2) 利用促進
 - ① ジョギング・ウォーキング用の距離標の設置
 - ② ラリーカードの発行 ジョギング、ウォーキング、歩くスキーの利用距離に応じたスタンプカード
 - ③ 冬のクイズラリー 利用者58人
 - ④ 歩くスキーコースの造成・管理
 - ⑤ 歩くスキー一式のレンタル 利用者1,938人
 - ⑥ 歩くスキー初心者用ルーティンエリアの設営
 - ⑦ 冬季自転車専用エリア(FATバイク用)の設営
 - ⑧ スノーラフティングボートの運行 利用者812人
 - ⑨ そりの無料レンタル
 - ⑩ コスプレ専用更衣室の設営 利用者 約2,000人
 - ⑪ 芝生広場で乗用エア遊具の無料貸出
 - ⑫ 管理事務所での生体展示「公園の生き物」

2 市民参加・協働等

- (1) ボランティア活動の支援
 - ① 前田森林公園凸凹クラブ 公園イベントへの協力等
 - ・トンカチ広場 11回 211人
 - ・自然観察会 5回 37人
 - ② 市民ボランティアによるカナル清掃 2回 34人
 - ③ 手稲区特定郵便局清掃活動 80人

(2) 職場体験実習・校外体験学習等の受入れ

① 前田森林公園

- ・ 稲陵中学校 7人 2日間
- ・ 前田北小学校3年生校外学習 59人 2回

② 星置公園

- ・ 札幌稲穂高等支援学校 8人 3日間

(3) 他団体等との協働

① フライングディスクドッグ大会 FDS(競技団体)との共催 約100人

② プレーパーク 手稲プレーパークの会による開催に協力 7回

③ スノーラフティング体験(星置公園) (一財)さっぽろ健康スポーツ財団との共催

④ ガーデンアイランド北海道2015、北海道パークスネットワークへの参加

3 利用料金収入

24,541,275 円(前田森林公園パークゴルフ場・野球場・球技場、星置公園野球場・テニスコート、明日風公園テニスコート、山口緑地西パークゴルフ場・東パークゴルフ場)

厚別公園

1 普及啓発・利用促進事業等

(1) イベント・講習会等

① 運動教室(リズムウォーキング教室等 21講座) 943回 延べ11,075人

② スポーツ講習会等

- ・ ノルディックウォーキング講習会 2回 25人
- ・ 家庭で実践できる基礎介護講座 4回 19人
- ・ スポーツ栄養学 21人
- ・ さわやか健康ウォーキング 14人
- ・ 歩くスキー講習会 15人
- ・ 骨盤コンディショニング教室体験会 19人
- ・ 三角巾を使った応急手当講座 3人

③ 植物及び自然等に関する知識・技術の普及

- ・ 家庭向き芝生管理講座 15人
- ・ 冬囲い講習会 5人

④ 公園利用促進事業

- ・ 厚別公園秋空のマルシェ 4,110人、厚別公園冬フェスタ 1,288人

(2) 利用促進

歩くスキーコースの造成・管理

2 市民参加・協働等

(1) ボランティア活動の支援

① 厚別フラワーボランティア 19日 延べ113人

② ラブアース・クリーンアップ in 北海道 13人

(2) 体験学習・実習等の受入れ

① 上野幌西小学校5年生によるフラワープランター花植え 32人

② 中学生職場体験 3校 7人

(3) 他団体等との協働

新さっぽろ冬まつり企画運営協力

3 利用料金収入

15,034,042 円(主競技場、補助競技場、会義室、トレーニング室)

西岡公園・西岡中央公園

1 普及啓発・利用促進事業等

(1) イベント・講習会・展示会等

- ① 西岡公園ガイドウォーク 27回 201人
- ② 西岡ヤンマ団 18回 延べ269人
- ③ 西岡さかな組 17回 延べ132人
- ④ カルチャーナイト 73人
- ⑤ ホタル観察ガイド 5回 874人
- ⑥ 子りす工房～おとなの日・こどもの日 13回 158人
- ⑦ 管理事務所オープニング企画「西岡写真展」 47日間 3,819人
- ⑧ 管理事務所オープニング企画「いきものわくわくトーク」 99人
- ⑨ 管理事務所オープニング企画「オープニングフェスタ」 122人
- ⑩ 西岡水源池 in チカホ 1,041人
- ⑪ スノーキャンドル 186人
- ⑫ かんじきウォーク 2回 13人
- ⑬ プレーパーク 6回 延べ478人
- ⑭ 野生動物管理学会&まちなかいきもの調査 60人
- ⑮ コウモリ調査観察会(円山動物園との協働事業) 31人

(2) 利用促進

「西岡見聞録」の発行(毎月)

2 市民参加・協働等

(1) ボランティア活動の支援

- ① ニハルクラブ(ヤンマ団・さかな組の支援) 45日 延べ378人
- ② 森の工作(クラブト) 161日 延べ412人
- ③ 植物の会 16日 延べ110人
- ④ 西岡マダム(花壇) 90日 延べ85人
- ⑤ 遊木森森(プレーパーク) 6日 延べ131人
- ⑥ ガイドボランティア 28日 延べ55人
- ⑦ 西岡中央公園パークゴルフボランティア150日 延べ342人
- ⑧ 西岡中央公園グラウンドボランティア 151日 延べ142人

(2) 体験学習・実習等の受入れ

西岡南小学校総合学習対応

(3) 他団体等との協働

- ① 西岡自然パネル開催 2回
- ② ガーデンアイランド北海道2015への参加

(4) その他

コカ・コーラ環境教育賞活動表彰部門優秀賞受賞(西岡ヤンマ団)

3 調査・研究等

- (1) 西岡公園自然調査報告展(円山動物園、豊平川さけ科学館で開催) 514人
- (2) 西岡公園自然調査報告会(円山動物園で開催) 133人

4 利用料金収入

597,120円(西岡中央公園テニスコート)

札幌市豊平川さけ科学館

1 普及啓発・利用促進事業等

- (1) イベント・講習会等 計 10,771 人
無料エサやり体験 18 回、サケ稚魚体験放流 4 回、サーモンスクール放流式、さかなウォッチング 3 回、さっぽろサケフェスタ 2015、サケのいない時期のサケ教室 5 回、サケ皮で靴づくり 2 回、サケ・タッチ・プール 4 回、サケ観察会 4 回、人工受精体験 4 回、イトウのおなかにさわる等
- (2) 利用促進
 - ① 館内特別展示
みんなのサケの絵展、札幌ワイルドサーモンプロジェクトポスター展、西岡公園自然調査報告展
小さな雪まつりがやってきた
 - ② さけ科学館メールマガジン「チェッポだより」の配信(毎月)
- (3) 入館者数 68,363 人
- (4) 外部からの依頼への対応
 - ① 体験・実習等 計 2,020 人
さかなウォッチング 8 回、採卵実習 3 回、人工受精体験 2 回、サーモン・ウォッチング 11 回
タッチプール(淡水魚・サケ)10 回、エサやり体験 1 回、サケトランクキット解説 1 回
 - ② その他
講演・授業等の講師、館外の水槽展示、魚類等の飼育指導、河川工事・調査業務への助言等

2 市民参加・協働等

- (1) ボランティア活動の支援
さけ科学館ボランティアの会 イベントサポート、飼育管理、調査対応等 活動 290 日 延べ 550 人
- (2) 博物館実習等の受入れ
 - ① 博物館実習 札幌大学 4 人、東海大学 5 人 計 57 日間
 - ② 職場体験 藻岩高校 2 人、中央中学校 3 人、向陵中学校 3 人、東海大学 2 人
- (3) 他団体等との協働
 - ① イベント等への参加・共催、協議会・会議等への参加
北海道サーモン協会、真駒内川水辺の楽校、カッコウの里を語る会、自然ウォッチングセンター
真駒内芸術の森緑の回廊基金、(国研)水産総合研究センター、東海大学、CISE ネット
札幌ワイルドサーモンプロジェクト、札幌シーニックバイウエイ藻岩山麓・定山溪ルート
生物多様性さっぽろ活動拠点ネットワーク
 - ② 真駒内公園を考え育てる協議会への参加 公園指定管理者の主導により開催
 - ③ 酪農学園大学、国際野生動物管理学会に伴う出張水族館の展示設営協力、指定外来種シンポジウムへの協力
 - ④ 札幌ワイルドサーモンプロジェクト市民フォーラム 2016「豊平川の野生サケ」の共催

3 調査・研究等

- (1) 札幌市内のサケに関する調査、事業等
 - ① サケの遡上状況等調査(札幌市内河川)
 - ・産卵床確認数 1,289 箇所(豊平川 824,琴似発寒川 287,星置川 155,濁川 11,中の川 12)
 - ・親魚遡上推定数 2,554 尾(豊平川 1,648,琴似発寒川 574,星置川 310,濁川 22)
 - ② サケのふ化放流事業 採卵数 104,447 粒 稚魚放流数 225,700 尾(平成 26 年 10~12 月採卵分)
- (2) 魚類等調査
 - ① 普及啓発業務に関連した調査 調査地点 53 ヶ所 確認生物種数 41 種(魚類・甲殻類)
 - ② 外部からの依頼による調査 真駒内川サクラマス産卵床調査、朱太川魚類調査(夏・秋、計 2 回)
- (3) 大学・研究機関等の調査・研究への協力 計 7 件(33 回)
対 象:サケ等の活魚を用いた生理・生態・行動に関する各種実験
内 容:供試魚(サケ稚魚・サケ科魚類)の提供、飼育・畜養協力、実験環境の提供、実験のサポート等
協力先:(国研)水産総合研究センター、北海道大学北方生物圏フィールド科学センター、北海道大学大学院農学研究院、(地独)北海道立総合研究機構、東海大学

月寒公園・吉田川公園

1 普及啓発・利用促進事業等

- (1) イベント・講習会等
 - ① つきさむパークヨガ 4回 50人
 - ② 野の花を植えよう 再整備後の林床に、札幌に自生する山野草を植栽 13人
 - ③ パークゴルフ大会 46人
 - ④ テニス教室 6人
 - ⑤ かけっこ教室 3回 26人
 - ⑥ プレーパーク支援事業 これもしつと講座 21人
 - ⑦ はじめてのスキー教室 5回 41人
 - ⑧ 月寒あそんどる！～雪あそびとスノーキャンドル～ 40人
- (2) 利用促進
月寒公園ニュースレター配布(イベント開催時等適宜)

2 市民参加・協働等

- (1) 月寒公園ファンクラブ(月寒公園市民協議会)との協働・開催
 - ① ファンクラブ総会
 - ② ノルディックウォーク体験会 3回 48人
 - ③ 星空観望会 106人
 - ④ 野鳥観察会 9人
 - ⑤ 月寒公園ピクニック 382人
- (2) その他団体等との協働
吉田川公園パークゴルフ場の管理運営(東月寒町内会連合会との協働)

3 利用料金収入

6,636,790円(月寒公園高台野球場・テニスコート・パークゴルフ場、吉田川公園テニスコート)

旭山記念公園

1 普及啓発・利用促進事業等

- (1) イベント・講習会等
 - ① 野鳥観察会 13回 103人
 - ② 自然観察会 5回 4人
 - ③ GPSを使って旭山の木の地図をつくろう！ 9回 13人
 - ④ ネイチャーカフェ 2回 16人
 - ⑤ 愛犬といっしょの公園散歩講座 25人
 - ⑥ カルチャーナイト2015～街と蝶の超イイ関係～ 10人
 - ⑦ 旭山でノルディックウォーク 3回 32回
 - ⑧ 公園を撮影しよう！～カメラ講座・入門編～ 4人
 - ⑨ 森のリースづくり 6人
 - ⑩ スノーシュー自然観察会 3回 14人
- (2) 利用促進
 - ① 園内情報紙「アカゲラ通信」の発行(毎月)
 - ② カルチャーナイト記念事業「札幌の文化再発見」展示 札幌駅前通地下歩行空間
 - ③ 森の家開放 夏期週4日、冬期週2日 イベント等利用等 7,407人
 - ④ レストハウスの営業 運営:NPO 法人札幌市肢体障害者協会 4月25日～11月3日 利用案内等

2 市民参加・協働等

<他団体等との協働>

- ① 旭山記念公園市民活動協議会
 - ・ 夏まつり in 旭山記念公園 50 人
 - ・ 夏の星空観察会 55 人
 - ・ 森のフェスティバル 50 人
 - ・ 冬のフェスティバル 70 人
 - ・ 冬のまちにスノーキャンドルの灯りをともそう！2016 60 人
- ② 旭山公園キッズ(旭山記念公園市民活動協議会)
 - ・ 森の遊び場(プレーパーク) 3回 延 75 人
 - ・ 森の名探偵 20 人
 - ・ 森をみつめる-写真撮影会- 20 人
- ③ NPO 法人ねおす(旭山記念公園市民活動協議会)
 - ・ wonder forest in さつぼろ 50 人

他 1 国営公園等受託事業

滝野すずらん丘陵公園運営維持管理業務の代表団体として、公園・園内施設の利用対応、イベント等の企画・実施のほか、管理計画に従い植物・園内施設等の維持管理業務を実施した。

1 滝野すずらん丘陵公園運営維持管理業務の総轄

- (1) 園内の総務・経理事務
- (2) 入園料の徴収事務
- (3) 植物管理・施設管理・園内及び建物清掃
- (4) 入園者数 年間入園者数 607,644 人

2 利用指導及び利用サービス等

- (1) 利用促進事業
 - すずらんメール発行 4回/年 (総配布部数 858,500 部)
 - イベントチラシ (新聞折込広告) 3回/年 (総配布部数 1,264,630 部)
 - 道内外旅行情報誌への広告掲載及び旅行博覧会でのPR活動等
- (2) 滝野の森における利用プログラム
 - 開催回数 303回 延べ 9,445 人
- (3) ホームページのアクセス件数
 - 2,386,858 件
- (4) ボランティア活動
 - ① フラワーガイドボランティア
 - ・ 登録人数 34 人 (延べ 588 人)
 - ・ 活動期間 4月25日～10月12日 (171日間)
 - ・ 活動内容 ガーデンツアー、巡回ガイド等
 - ・ 参加者数 2,495 人
 - ② 滝野の森クラブ
 - ・ 登録人数 46 人 (延べ 1,480 人)
 - ・ 活動期間 4月11日～3月29日 (224日間)
 - ・ 活動内容 ガイドツアー、スノーシューガイド、森の楽校等
 - ・ 参加者数 3,814 人
- (5) 主なイベント
 - ① 星空観察会 5月9日～9月26日の間の第2・第4土曜日
 - ② シラネアオイまつり 5月16日～5月24日
 - ③ 第5回北海道キャンピングフェア 5月23日・24日
 - ④ チューリップ・すずらんフェスタ 5月23日～6月14日
 - ⑤ ノルディックウォーキングツアー 5月23日～10月24日の間の第4土曜日
 - ⑥ 冒険遊び場きのたんの森 5月10日～9月27日の間の毎週日曜日
1月10日～2月21日の間の第2・第4土曜日
2月28日
 - ⑦ コスモスフェスタ 9月12日～10月4日
 - ⑧ 札幌南オータムフェスティバル 9月20日・21日
 - ⑨ 滝野スノーフェスティバル (たきの冬花火・夜間開園他) 2月6日・7日
 - ⑩ 森フェス ～2016 Winter～ 2月21日

収 1 公園施設等附帯収益事業

公園緑地・施設利用者の利便性と市民サービスの向上及び継続的な公益目的事業の展開とその充実に資するため、公園緑地・施設内における便益施設の運営等を行った。

1 常設売店の運営

公園施設等で売店施設を運営し、オリジナル商品の販売や、公園緑地の多目的利用をサポートする備品の貸出し等を行った。また、百合が原公園、豊平公園、川下公園等では、札幌市の気候条件と季節に合った鉢花や、植物等に関する書籍、園芸用品等を販売した。

(1) 営業場所

大通公園、中島公園、円山公園、百合が原公園、モエレ沼公園、川下公園、厚別公園、豊平公園、平岡公園、平岡樹芸センター、農試公園、手稲稲積公園、前田森林公園、西岡公園、旭山記念公園、札幌市豊平川さけ科学館、月寒公園、オンライン・ショップ

(2) 商品

鉢花等植物、園芸用品、オリジナルグッズ、スポーツ用品、用具レンタル（スポーツ用品、照明器具、音響設備、楽器）等

(3) 収入金額

73,563,934円

2 臨時売店の設置運営

売店施設のない公園緑地及びイベント開催時等に臨時売店を設置し、営業した。

(1) 営業場所

大通公園、中島公園、円山公園、百合が原公園、モエレ沼公園、川下公園、厚別公園、平岡公園、平岡樹芸センター、農試公園、前田森林公園、山口緑地、創成川公園、旭山記念公園、札幌市豊平川さけ科学館

(2) 商品

飲食物、植物、絵葉書、しおり、防災グッズ、その他公園施設関連商品等

(3) 収入金額

12,321,586円

3 自動販売機の設置運営

公園緑地・施設に自動販売機を設置し、清涼飲料水、冷菓等を販売した。

(1) 設置場所

大通公園、中島公園、円山公園、百合が原公園、モエレ沼公園、川下公園、厚別公園、豊平公園、平岡公園、平岡樹芸センター、農試公園、発寒西陵公園、手稲稲積公園、前田森林公園、明日風公園、山口緑地、旭山記念公園、札幌市豊平川さけ科学館、月寒公園、清田公園、東雁来公園

(2) 収入金額

16,975,997円

評議員会及び理事会の開催等

(以下は全て承認・議決された)

評議員会

定時評議員会(平成 27年 6 月 22日開催)

議 題 報告事項

平成 26年度事業報告
公園視察について

決議事項

平成 26年度決算承認の件
理事6名選任の件

みなし決議(平成 27年 6 月 22日付)

監事選任の件

みなし決議(平成 28年3月28日付)

評議員選任の件
理事選任の件

理事会

みなし決議(平成 27年4月1日付)

専務理事選定の件
事務局長承認の件

平成 27年度第 1 回理事会(平成27年6月5日開催)

議 題 報告事項

代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について
決議事項

平成26年度事業報告承認の件
平成26年度決算承認の件
理事候補者選任の件
定時評議員会の招集及び提出議案の件

その他

公園の視察について
理事改選後の理事長と専務理事について
監査事務局による監査の結果等について

みなし決議(平成27年6月20日付)

監事候補者選任の件

みなし決議(平成 27年6月22日付)

理事長選定の件
専務理事選定の件

みなし決議(平成 27年12月17日付)

給与規則の一部改正の件

平成 27年度第 2 回理事会(平成 28年3月24日開催)

議 題 報告事項

代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について
決議事項

平成 28年度事業計画書及び収支予算書の承認の件
処務規則一部改正の件
評議員候補者推薦の件
理事候補者推薦の件